

外用殺菌消毒剤
日本薬局方

オキシドール

Oxydol

過酸化水素2.5～3.5w/v%

500ml



【貯 法】

避光保存、30℃以下で保存する。
使用期限 3年6ヶ月（表示の使用期限を参照すること）

【組成・性状】

本品は定置する時過酸化水素2.5～3.5w/v%を含む 本品は無色透明の液でにおいはないゆえオゾンよりのにおいがある。

【効能又は効果】

○創傷・潰瘍の殺菌・消毒
○外耳・中耳の炎症、聾炎、咽頭炎、扁桃炎などの粘膜の炎症
○口腔粘膜の消毒、膿瘍及び歯槽の消毒、歯の洗浄、口内炎の漱口

発売元 **日興製薬販売株式会社**
東京都千代田区神田相屋町32番地
製造元 **タツミ薬品工業株式会社**
大阪市東成区大今里南5丁目14番6号

1996年7月21日
*1999年6月改訂（第3版第1版）

日本標準品区分番号	872614
承認番号	承認番号561AM408号
製造販売元	1969年6月
販売開始地	1969年6月
再評価結果	1983年4月

【用法及び用量】

- 1 創傷・潰瘍：原液のままあるいは2～3倍に希釈して湿布、洗浄する。
- 2 耳鼻咽喉：原液のまま湿布、滴下あるいは2～10倍（原料の場合、時にグリセリン、アルコールで希釈する）希釈して洗浄、噴霧、含嗽に用いる。
- 3 口腔：口腔粘膜の消毒、膿瘍及び歯槽の消毒、歯の洗浄には原液又は2倍希釈して洗浄、拭擦する。口内炎の漱口には10倍希釈して漱口する。

【使用上の注意】

- (1) 一般的注意
長期間又は広範囲に使用しないこと。
- (2) 副作用
口腔：適用により口腔粘膜を刺激することがある。
- (3) 適用上の注意
1) 外用にのみ使用し、内服しないこと。
2) 眼に入らないよう注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
3) 刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用する場合よりも低濃度とすることが望ましい。
4) 深い創傷に使用する場合の希釈液としては注射用水の滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。
- (4) その他
長期大量経口投与によりマウスに十二指腸に腫瘍の発生が認められたとの報告がある。

製造番号
使用期限

